

平成 29 年度 新潟県立十日町高等学校 シラバス

教科名	科目名	学科・学年・類型	単位数
外国語 (英語)	英語表現Ⅱ	普通科・3学年・理系	2
教科書 副教材等	[主たる教材] POLESTAR English ExpressionⅡ (数研出版) [副教材] New Frame 650 (桐原書店) Listening Ace 10 (美誠社) エスト英作文 (エスト出版)		

1 科目の目標

英語を通じて、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成するとともに、事実や意見などを多様な観点から考察し、論理の展開や表現の方法を工夫しながら伝える能力を伸ばす。

2 科目の内容

- (1) 与えられた条件に合わせて、伝えたい内容を整理して論理的に話す。
- (2) 主題を決め、様々な種類の文章を書く。
- (3) 聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどをまとめ、発表する。また、発表されたものを聞いて、質問したり意見を述べたりする。
- (4) 大学入試レベルの問題演習を適宜取り入れながら、総合的な英語運用能力を養成する。

3 授業計画

月	内 容	配当 時間	評価方法
4月	文法の総復習と英作文力養成 文型 (5文型/無生物主語構文/形式主語it)	9	a授業への取り組み b定期考査
5月	○1学期中間考査		
5月	文法の総復習と英作文力養成 時制/修飾/助動詞/受動態	13	a授業への取り組み b小テスト C定期考査
7月	○1学期期末考査		
7月	文法の総復習と英作文力養成 比較/時/目的/原因・理由	18	a授業への取り組み b小テスト C定期考査
10月	○2学期中間考査		
10月	文法の総復習と英作文力養成 仮定・条件/否定/譲歩	18	
12月	○2学期期末考査		
12月	文法の総復習と英作文力養成 程度・結果	12	
3月			

計 70 時間 (55 分授業)

4 学習評価

評価の 観点 ・ 規準	コミュニケーションへの 関心・意欲・態度	外国語表現の能力	外国語理解の能力	言語や文化についての 知識・理解
	コミュニケーションに関心を持ち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとする。	事実や意見などを多様な観点から考察し、論理の展開や表現の方法を工夫しながら英語で伝えている。		英語やその運用についての知識を身につけているとともに、言語の背景にある文化などを理解している。
評価 方法	以上の観点をふまえ、以下を総合的に評価します。 授業への取り組み（ペア活動、グループ活動 など） 小テスト（暗唱例文など） 定期考査			

5 担当教員

英語科教諭